

平成22年度 第8回学術保険分科会

議事録作成 土井康弘

日時：平成22年11月16日（火）20：00～

場所：牛久市中央生涯学習センター小講座室

出席者：阿部、長江、山田、廣嶋、矢貫、古谷、山下、土井（敬称略）

協議事項

○フッ化物塗布事業に関して

現在保健センターに提案し、保健センターからの返答待ち中。

返答で了承され次第、Dr.長江にさらに細かい煮詰めを行ってもらおう。

・事業概要に関して改変すべき事項

1) 3歳児検診でフッ化物塗布後、2回目のフッ化物塗布希望者を対象にする。

→1回目で塗布できなかった受診者も考えられるため、「受診した小児を対象に、3歳の間に1度塗布する」に変更する。この時、4歳になったら塗布券を使用できないこと、1回目の塗布から2回目の塗布までは4～6ヶ月の間隔をあけて行うのが理想、との文章を加える。

2) 「本人確認のために保険証を持参してもらおう。」文章を追加する

3) 口腔内清掃ならびにフッ化物塗布時に使用するため、「歯ブラシを持参してもらおう。」文章を追加する。

・塗布方法、説明の統一に関して

→簡易マニュアルを作成し、薬剤と一緒に各医院に配布する。この内容を参考に行ってもらおう。

・事業の告知に関して

1) 「すこやか」に掲載予定

2) ポスターの作製を保健センターに依頼し、これを参加医院、保健センター、市役所に掲示してもらおう。

・フッ化物塗布券の回収に関して

保健センターよりフッ化物塗布を希望された受診者数を把握するため、受診券用紙の回収を行ってほしいとの要請。回収方法に関しては、後日保健センターとの打ち合わせ時に煮詰める。

・薬剤の購入ならびに配布に関して

1) 分科会でまとめて購入し、業者に配布または配送してもらえないか確認する。

2) 3月上旬を目途に薬剤を配布予定。

3) 各医院の使用量はフルオロゼリーを2年で1本程度を目安に事業対象者専用を使用してもらい、万一使い切った場合は委員に連絡をいただき適時配布する。

次回分科会日程 12月21日（火）予定